

2022年7月1日

各位

株式会社 紀陽銀行

投資一任運用サービス「ファンドラップ」の取り扱い開始について

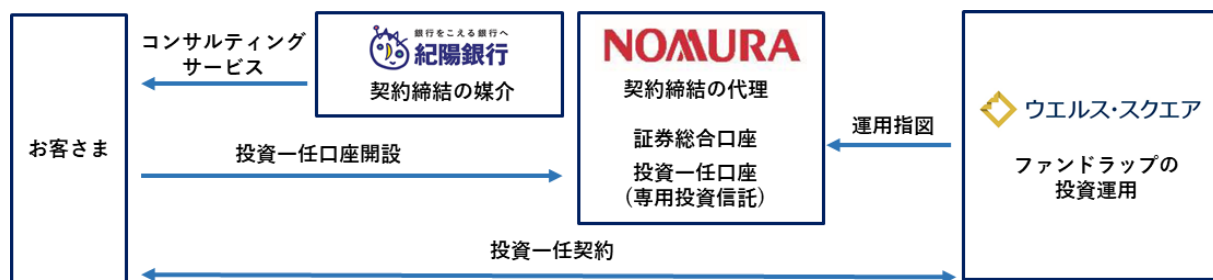
株式会社紀陽銀行（頭取：原口 裕之）は、お客さまの幅広い資産運用ニーズにお応えするため、2022年7月1日（金）より、株式会社ウエルス・スクエア（代表取締役社長：酒井 信之介）が提供する投資一任運用サービス「ファンドラップ」の取り扱いを開始しますので、下記のとおりお知らせいたします。

ファンドラップは、お客さまの資産運用に関する意向に基づいた適切な資産配分を提案し、お客さまに代わって資産運用の専門家が専用投資信託の運用をおこない、定期的に運用状況を報告するサービスです。

紀陽銀行は、本サービスを通じて地域の皆さまの資産形成を支援することで、地域経済の持続的な成長に貢献してまいります。

記

1. ファンドラップの仕組み



- ① 当行は、お客さまと株式会社ウエルス・スクエアとの投資一任契約の締結の媒介業務をおこなうとともに、お客さまの資産形成をサポートするコンサルティングサービスを提供します。
- ② 野村證券株式会社は、お客さまの投資一任口座を開設し、お客さまと株式会社ウエルス・スクエアとの投資一任契約の締結の代理業務をおこないます。
- ③ 株式会社ウエルス・スクエアは投資一任業者として、野村證券株式会社に対して運用指図をおこないます。

※株式会社ウエルス・スクエアは野村アセットマネジメント株式会社、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社および株式会社野村総合研究所の出資により設立された資産運用会社です。ファンドラップの投資運用およびサービスの提供をおこないます。

2. 取扱開始日

2022年7月1日（金）

以上

本取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）のゴール8「働きがいも経済成長も」、ゴール17「パートナーシップで目標を達成しよう」につながる取り組みです。

